

2021.09.12



MESSAGE NOTES

静まってわたしこそ神であることを知れ

詩篇 46

ジェームス・ブラウン

神はわれらの避け所

これは、人生の嵐の中で、私たちは神様に駆け寄ることができ、神様は私たちを守ってくださるということです。人生には、誰もが経験する様々な種類の嵐があります。しかし、神があなたの避け所であるとき、あなたは嵐の中でも静まることができます。

マタイの福音書 7:24-25 だから、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。

神はわれらの力

他の聖書訳では、「神は私たちの砦」とあります。砦とは、敵の攻撃から身を守るためのものです。神の子どもである私たちには目に見えない敵がいますが、サタンは神が許す範囲でしか攻撃することができず、神様はあなたが耐えられる範囲を超えて試されることは決して許さないと約束しています。

詩篇 18:2 主はわが巖、わがとりで、わが救い主、身を避けるわが岩、わが神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。

神様は、私たちに不利益をもたらすものから守り、最終的に私たちの利益になるような困難や苦難だけを許してくださいます。

苦しみの時に常に助けてくださる

神様は、私たちが困っているときに、私たちのために最も力強く働いてくださいます。詩篇 46 篇の後半から、神様が全能の神様であることがわかります。神はどんな嵐も静め、どんな戦争も止める力を持った全能の神です。私たちが「静まれ、わたしが神であることを知れ」と命じられているのは、このような背景があるからなのです。なぜなら、この全能の助け主は私たちの味方だからです。

ヘブル人への手紙 13:6 そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましよう。」